

White Board

- ◇人事公募
- ◇夏の学校, フロンティアセミナー
- ◇日本惑星科学会入会案内
- ◇学会誌購読申込み
- ◇編集部より

◇人事公募

神戸大学理学部地球惑星科学科教官公募

神戸大学地球惑星科学科では下記により, 助教授を公募いたします。つきましては, 関係各位にご周知いただき, 適任者の応募につきご配慮下さいますようお願い致します。

記

1. 募集人員 助教授1名
2. 教育・研究分野
惑星科学大講座, 宇宙科学教育研究分野 (松田卓也教授)
3. 分野および内容
宇宙, 銀河, 星, 星間ガス, 太陽系空間などにおける宇宙気体力学的現象を理論および数値実験的に研究している。これらに関連した教育・研究に従事する。
4. 着任時期 決定後なるべく早い時期を希望する。

国立天文台地球回転研究系教官公募

1. 募集人員 助手1名
2. (1) 所属研究系 国立天文台・地球回転研究系
(2) 勤務地 国立天文台地球回転研究系 (岩手県水沢市)
3. 分野および内容

6. 提出書類

- (1) 履歴書, (2) 業績リスト
- (3) これまでの研究経過 (2000字程度) および今後の教育・研究計画 (2000字程度)
- (4) 応募者について意見を伺える方2名の氏名と連絡先 (外国人の研究者でも可)
- (5) 主要論文の別刷またはコピー (10編以内)

7. 応募締切 平成5年9月3日 (金) (必着)

8. 書類提出先・問い合わせ先

〒657 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学理学部地球惑星科学科主任宛

電話: 078-881-1212内線4421 [松田]

Fax : 078-882-1549

9. 応募上の注意 書類は「宇宙科学助教授応募書類」と朱書し, 簡易書留で郵送して下さい。ようお願いします。

地球惑星科学

地球回転研究系・水沢観測センターでは, VLBI, 重力絶対測定装置, 超伝導重力計などの精密計測手段による地球の回転と変形の測定を基に, グローバル・ジオダイナミクスの

研究を行うとともに、これらの精密地球計測手段による月・惑星研究のための実験を進め、宇宙科学研究所の Lunar-A 衛星による月の回転と潮汐変形の測定と内部構造の研究を目指すプロジェクトにも参加しています。VLBI などによる月・惑星計測に興味を持ち、それを手がかりに太陽系の形成、月・惑星の進化、その内部構造ならびに物性等の研究に積極的に取り組む研究者を希望します。

4. 着任時期 決定後なるべく早い時期
5. 応募資格 大学院修士課程終了、またはそれと同等以上の方
6. 提出書類 (1)略歴書, (2)研究歴, (3)論文リストおよび主要論文別刷, (4)自薦の場合は研究

計画と本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先

7. 応募締切 平成5年8月2日(月)必着
8. (1) 提出先 〒181 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 古在 由秀
(2) 問い合わせ先 国立天文台地球回転研究系
横山 紘一
電話：0197-22-7132
Fax：0197-22-7120
9. 応募上の注意 封筒の表に「地球回転分野応募書類在中」と朱記し、簡易書留でお送り下さい。
10. その他 選考は国立天文台運営協議委員会において行います。

◇第5回惑星科学夏の学校・第2回惑星科学フロンティアセミナーのお知らせ

毎年夏休みに開かれております惑星科学夏の学校及びフロンティアセミナーを、今年も開催します。日程及び場所については以下の通りです。

日程：夏の学校 7/28(木)～7/30(金)

フロンティアセミナー 7/30(金)～8/1(日)

場所：共に富士箱根ランド（神奈川県箱根町）

夏の学校は、毎年夏休みに、若手の惑星科学を志す研究者が集まり、惑星科学について見識を深め合うセミナーです。昨年度からは、主に学部生、および修士学生を対象とした「夏の学校」と、博士学生および助手以上のスタッフ層を対象とした「フロンティアセミナー」にわかれて開催されていますが、これは参加層を制限するものではありません。学部生の方がフロンティアセミナーに参加されても、博士課程の学生が夏の学校に参加されても構いませんし、また両方への参加も大歓迎です。今回の夏の学校は、「惑星探査」を基礎テーマとして、各大学の大学院生の講演を行なう予定です。惑星科学で今、どのようなことがわかっていないか、そしてそれを探査するためにはどのような探査を行えばいいのか、といったことにつ

いて、いくつかのトピックを中心に議論していきたいと考えています。フロンティアセミナーについては、現在具体的なテーマなどについて、打合せを進めているところです。

夏の学校／フロンティアセミナーでは、ポスターセッションの開催も予定しています。学会のポスターセッションとは異なり、研究途上の話題や飛び入り参加も歓迎です。

夏の学校／フロンティアセミナーについて詳しくは、5月中旬に主要大学・研究所に配付される予定のサーキュラーをご参照ください。また、より詳しい内容を知りたい方は、以下の連絡先までお問い合わせ下さい。

連絡先： 惑星科学夏の学校 代表世話人
寺蘭 淳也

(宇宙科学研究所・惑星研究系・比較惑星学部門)

〒229 神奈川県相模原市由野台3-1-1

Tel：(0427)51-3911 (ext)2519,2636

Fax：(0427)59-4237

E-mail：gakko93@planeta.sci.isas.ac.jp

(日本語可)

◇日本惑星科学会入会案内

「日本惑星科学会」は平成4年4月に発足しました。新学会の設立目的は、まず惑星科学それ自体の振興にあります。旧来分野の垣根を取り払い、相互理解や情報交換を積極的に進め、また、異なった手法、異なった対象の研究を集約し総合的な視点にたつて惑星科学を推進することが第一の目的です。また、本格的な惑星探査の時代を迎え、日本の惑星科学界全体として直接、間接に探査計画を支え、さらには将来の探査計画を立案すべく、新学会がその組織化をはかることも重要です。同時に、惑星科学研究の国際的な共同計画に日本の応分の負担と協力が求められている現在、新学会が力量を高め、国際的な窓口としての役割も果たすことになると思われます。更には、惑星科学の成果を社会に還元したり、また、中・高校生など若い人材を惑星科学に勧誘するための広報活動も新学会の重要な責務です。

このような日本惑星科学会設立の主旨にご賛同くださり、今後の惑星科学の発展とともに担う広範な分野の方々の入会をお待ちしています（会則は創刊号に掲載されています。また第2期役員名簿は本誌101ページに掲載されています）。

入会の方法は下記の通りです。

年会費：6,000円（但し、学生会員は4,000円）

入会手続：

- (a) 入会申込書（本誌巻末に綴込まれています）にご記入の上、事務局にご送付下さい。
- (b) 運営委員会において入会が認められますと、事務局より入会受理のお手紙を差し上げます。
- (c) その後、(財)日本学会事務センターより年会費請求書が送付されます。請求書に従って年会費をお振り込み願います。なお、入会受理より年会費請求まで遅延があります(最大2ヶ月程度)が、会員としての権利は入会受理と共に発生します。

事務局：

〒152 東京都目黒区大岡山2-12-1

東京工業大学理学部地学内

TEL：03-3720-9885

FAX：03-3727-4662

〒113 東京都文京区本駒込5-16-9

(財)日本学会事務センター

TEL：03-5814-5801

FAX：03-5814-5820

◇学会誌購読申込み

本誌「遊・星・人」は会員外の方でも1号あたり1,750円（含送料）で購読することができます。購読希望の方は、本誌巻末の「学会誌購読申込カード」に所定の事項をご記入の上、事務局にお申し込み下さい。

学会事務局が購読申込書を受け取り次第、請求書(他必要書類)、バックナンバー及び最新刊会誌を送付します。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

◇編集部より

編集委員会幹事の井田茂の連絡先が本年4月より変更となりました。これに伴い、最終原稿の送

付先も変更となります。お気をつけ下さい。新しい連絡先は裏表紙をご覧ください。